



カンカラー三線をプレゼントした少女をやさしく抱き上げるゴルバチョフさん。レセプションでは子どもたちがカンカラー三線でロシア民謡「トロイカ」を演奏しました

ようこそ 那覇市へ



いらっしや

Уважаемый
Добрый

Жители города На

親愛なるゴルバチョフさん、よう

市民会館を埋めつくした 那覇市制施行80周年記念 ゴルバチョフ氏講演会



識名園で歓迎レセプション

市民会館での記念講演会の後、世界遺産の資産の一つ識名園で、琉球料理と泡盛による歓迎レセプションが催され、県内各界の人々との和やかな交流がおこなわれました

記念講演会の行われた那覇市民会館大ホールのステージ上には、演壇のゴルバチョフさんの背後を取り囲むように高校生や大学生の席が設けられました。なによりも若い世代に、より身近でゴルバチョフさんの人柄に触れてもらいたいと考えたからです。

講演会の終盤、若い世代を代表して「21世紀に立ちほだかる苦難を乗り越えるために



記念講演会で会場の聴衆にこやかに話しかけるゴルバチョフさん



泡盛ベースのカクテルで乾杯するゴルバチョフさんと娘のイリーナさん。左は翁長市長夫妻

園内の六角堂をステージにした琉球舞踊に見入るゴルバチョフ父娘。いたわるように寄り添うイリーナさんの姿が印象的でした



ステージ上のゴルバチョフさんの背後には、市内の高校・大学生のみなさんが座りました



整理券を手にすることができなかった市民のために、急きよ、市民会館中ホールに大型スクリーンによる同時中継の第二会場が設けられました

急きよ、第二会場も設置

